



内部統制Year2対応に関する御提案

(株) AStar

コンサルティング事業部

ストラテジーコンサルティング部

内部統制Year2のコンセプト

内部統制をどのようにとらえるかは、各社のガバナンスや方針等でさまざまです。

日本の基準及び実施基準に沿って行なっていれば、ある程度の枠組みで共通言語として内部統制を語れる筈です。

では、内部統制の整備状況及び運用状況の評価は、どれ位の水準で進んでいるのでしょうか？ またそれを進める事で実際に業務のどの部分に点や効果があったのでしょうか？

それとも、行なった事で 社内が逆に非効率になってしまっているかもしれません。

現場サイドの悩みの声は、どちらの企業でも聞くお話です。

内部統制Year2では、そのような内部統制による歪み等を解消し、内部統制を行なった事で貴社の利益につながる戦略的な展開を行なう事が必要です。

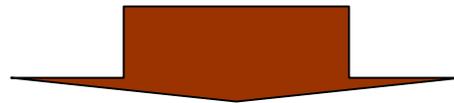
内部統制Year2で行なう事とは

当社では、内部統制の成熟度モデルを提唱しています。これは、日本の実施基準をベースにマチュリティモデルの要素を取り入れています。

まずは、これを用いて貴社の内部統制の成熟度を評価し、その後その評価内容に応じて教育のみならず、実際の評価・改善提案・改善・再評価を行います。

第1アプローチ: 貴社の内部統制の成熟度を評価します

貴社の有価証券報告書に基づいて経営者層へのヒアリング
及び監査室にヒアリング

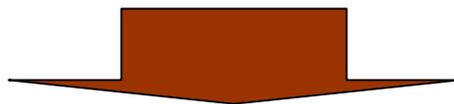


貴社の内部統制の成熟度状態を確認し報告書を作成します

1日6時間(ヒアリング3時間まとめ3時間) X 5人日

第2アプローチ: 貴社の現状を財務のみならず、顧客、社内プロセス、イノベーションと教育の視点により評価します。

貴社の有価証券報告書に基づいて経営者層へのヒアリング
及び監査室にヒアリング



貴社の戦略マップ及び改善提案書を作成します

1日6時間(ヒアリング3時間まとめ3時間) X 5人日

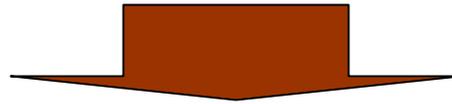
第3アプローチ: 改善プロセス

経営者層への教育を含み改善を行います

教育マニュアル、新システム構想、運用マニュアルの整備等

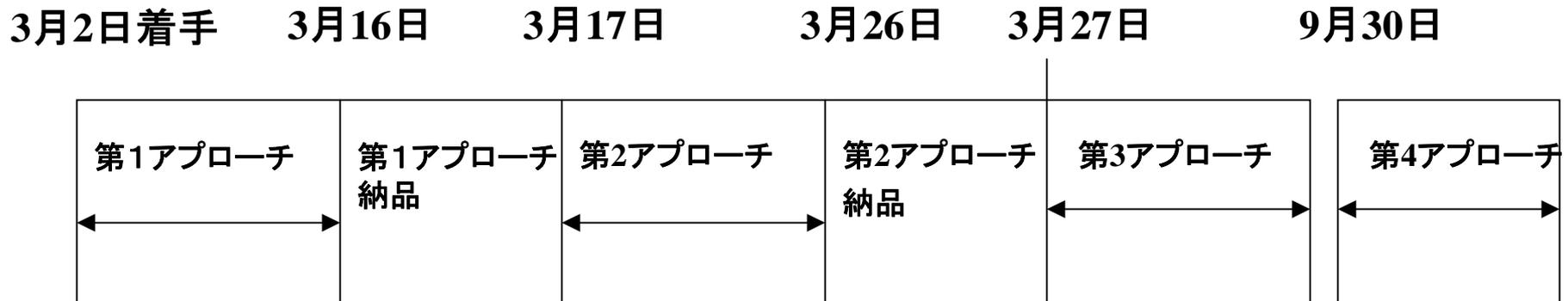
1日6時間(ヒアリング3時間まとめ3時間) X 4人日/月 X 6ヶ月

第4アプローチ:改善後の再評価
改善が行なわれたか否かを再評価します。



改善評価報告書を作成し経営者層に報告します

1日6時間(ヒアリング3時間まとめ3時間) X 5人日



第1アプローチ

→ 貴社へのヒアリングは、1日3時間の5人日
内部統制の成熟度の判定を行ないます
機能概要図、業務記述書、RCM等の調査を含む

性能／機能環境／操作性／開発ドキュメントの内容等
やDBや開発ソースの内容調査
→ 内部統制成熟度評価報告書の作成

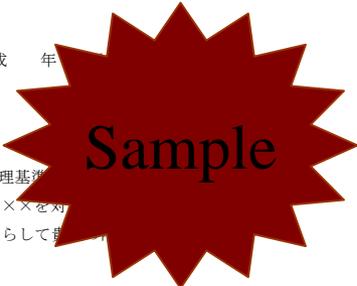
次ページに例示を紹介

内部統制成熟度の評価例

内部統制成熟度報告書

報告先宛名

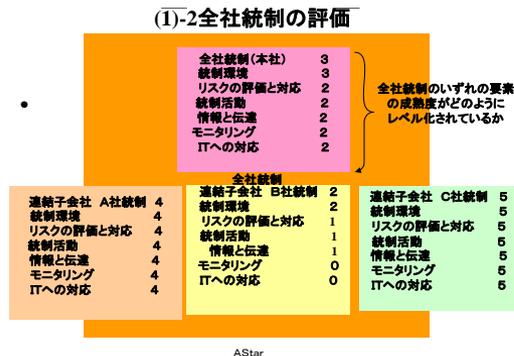
平成 年



私たちは、「基準」、「実施基準」、「システム管理基準」、「システム管理基準」を踏まえて平成XX年XX月XX日から平成XX年XX月XX日までの期間に係る××××を対×××について、内部統制成熟度評価を実施した。私達の任務は、上記基準に照らして内部統制の成熟度がどのような状態になっているかを評価し助言を行うことにある。

私たちの報告は、上記基準類に基づき、組織体の情報システムに係わるリスクに対するコントロールがリスクアセスメントに基づいて適切に整備・運用されているか否かを確認、問題点を検出・指摘し、改善を提言するという観点から行われる。

以下の図と表のとおり、現状をここに報告する。



No	調査結果
1	全体評価(調査サマリー)
2	検出事項 <現状> <リスク>
3	例:監査対象社の3点文書(業務フロー、業務記述書、RCM)等、規程・手続
4	改善提言 <対応案> <緊急度>

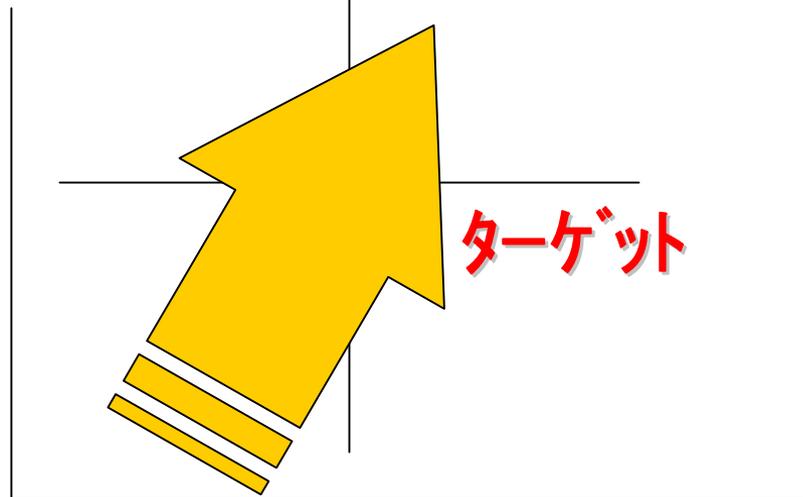
内部統制の成熟度を評価するものである

レベル0:内部統制が無い 業務処理統制が運用アプローチのみ

第2アプローチ

貴社の製品の強みと弱みを分析し、商品やプロセス改善提案及び販売チャネル、市場を特定し、ターゲットを明確にします。

- 貴社の管理領域のチェックシートを作成します
- 貴社の販売力、生産力、財務力のチェックシートを作成します。



PPM

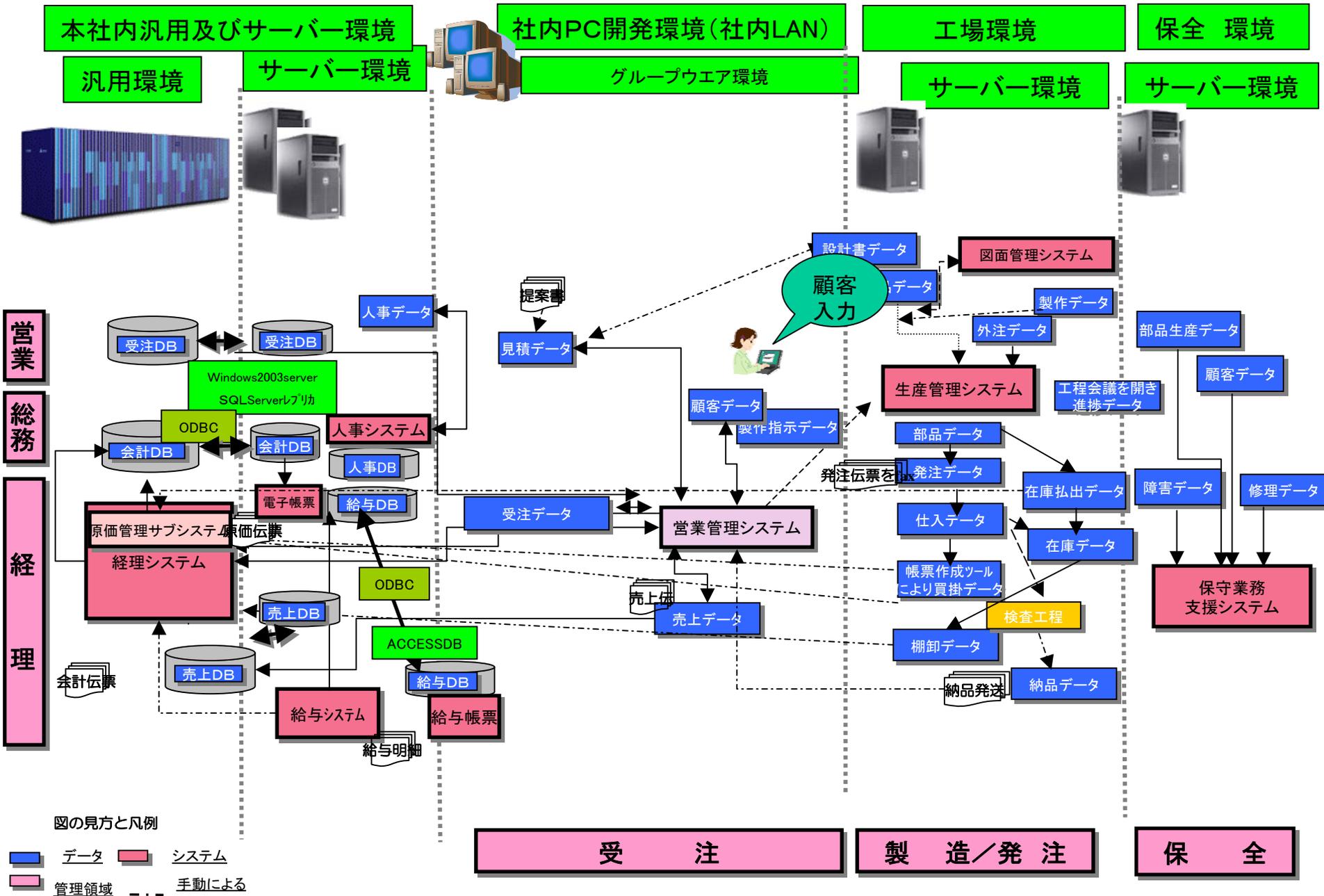
第3アプローチ

改善プロセス(業務効率改善の例)

貴社の弱点がシステムの個別化にある場合の例

全体最適化を提唱する為に現状の分析結果をウォークスルーしながらご説明し、最適化後のモデルを示します。

システム構成図（全体）



顧客入力画面

照会対象指定		取引先	〇〇〇株式会社		検索	クリア		
取引先コード		1234567890	取引先名					
区分	法人区分	法人	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザー	<input type="checkbox"/> サプライヤー	<input type="checkbox"/> アラانس会社			
			<input type="checkbox"/> 組合	<input type="checkbox"/> 財団	<input type="checkbox"/> 社団			
基本情報	住所	123456 〒 -	トウキョウトシブヤク		1番2 〇〇ビル			
			東京都渋谷区桜ヶ丘2丁目		1番2 〇〇ビル			
	電話番号	03-5481-9185	FAX番号	03-5481-9185	E-mail kenta@astar.net.jp			
	担当店舗	東日本支店	現在担当者	戸村 由紀子	顧客担当者 近藤健太			
	最大営業レート	%	状態区分		登録日	2000/01/18		
					更新日	2001/12/18		
法人情報	上場区分	上場企業	設立	平成	年	月		
	代表者名	近山 恭子		ソウケンタロウ				
	代表者住所	123456 〒 -	トウキョウトセタガヤクサンゲンチャヤ2チョウメ		1番2 〇〇ケンビル			
			東京都世田谷区三軒茶屋2丁目		1番2 〇〇ビル			
	代表者電話番号	03-3331-4958	上位組織	1234567	△△△株式会社			
請求口座	請求方法	振込	15	日締	翌月	1		
				日払	<input type="checkbox"/> 自振新規フラグ <input type="checkbox"/> 集約フラグ			
	金融機関名	0009	三井住友銀行	支店名	123 青山支店	口座番号	123456789	
	名義人	カブ ミツビシショウジ					口座	普通
	状態	区分	振替可能	更新日	2001/12/18			
支払口座	支払方法	振込	15	日締	翌月	1		
				日払	<input type="checkbox"/> 自振新規フラグ <input type="checkbox"/> 集約フラグ			
	金融機関名	0009	三井住友銀行	支店名	123 青山支店	口座番号	123456789	
	名義人	カブ ミツビシショウジ					口座	普通
書類有無	ユーザー	<input type="checkbox"/> お支払明細書		<input type="checkbox"/> 請求書		<input type="checkbox"/> 領収書		
	サプライヤー	<input type="checkbox"/> 物件代金支払計算書						

見積書

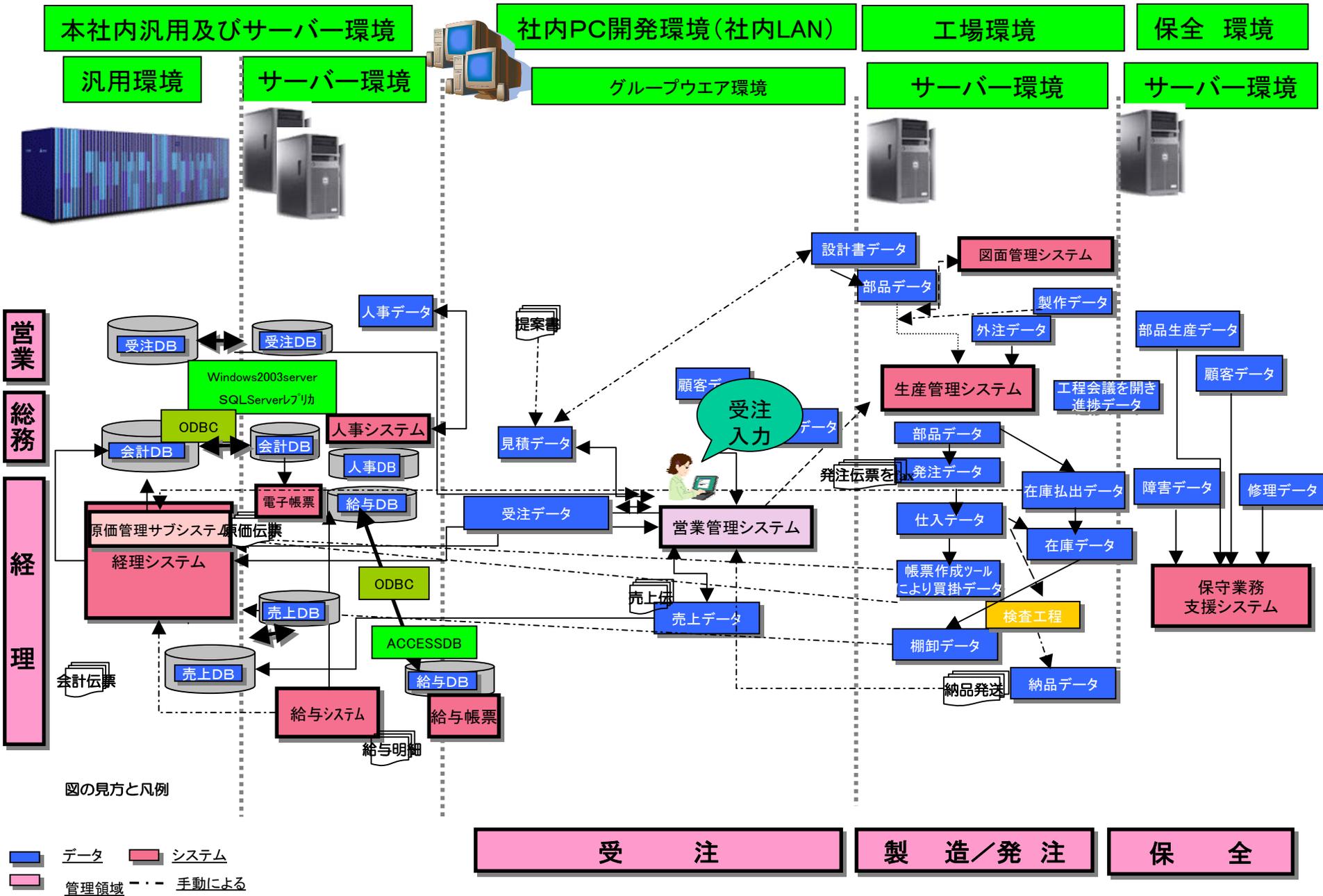
伝票番号

御見積書

御取引先 〒112-0004 東京都文京区後楽一丁目7番 財団法人 コンサルタンツ 代表 様	日付 2009/2/1 見積番号 C0051-200802-2 株式会社AStar 渋谷区桜ヶ丘町26-1セルリアンタワー15階 Email:webmaster@astarnet.jp
--	--

品名	単位(時)	単価	合計
システムの手取り扱いについての対応	1時間	¥40,000	
対応処理	3	¥40,000	¥120,000
お支払方法			小計
<input checked="" type="radio"/> 現金			¥120,000
<input type="radio"/> 振込			送料/手数料
			¥0
			消費税
			¥6,000
			合計
			¥126,000

システム構成図 (全体)



受 注

製 造 / 発 注

保 全

受注入力画面

受注入力用

受注入力画面

顧客管理 納品情報 請求書入力 請求書発行

受注番号 顧客名称
受注日 部署名
顧客コード 担当者
担当者名



SEQ	品名	規格	数量	単位	単価	金額	納品予定日
<input type="text"/>							

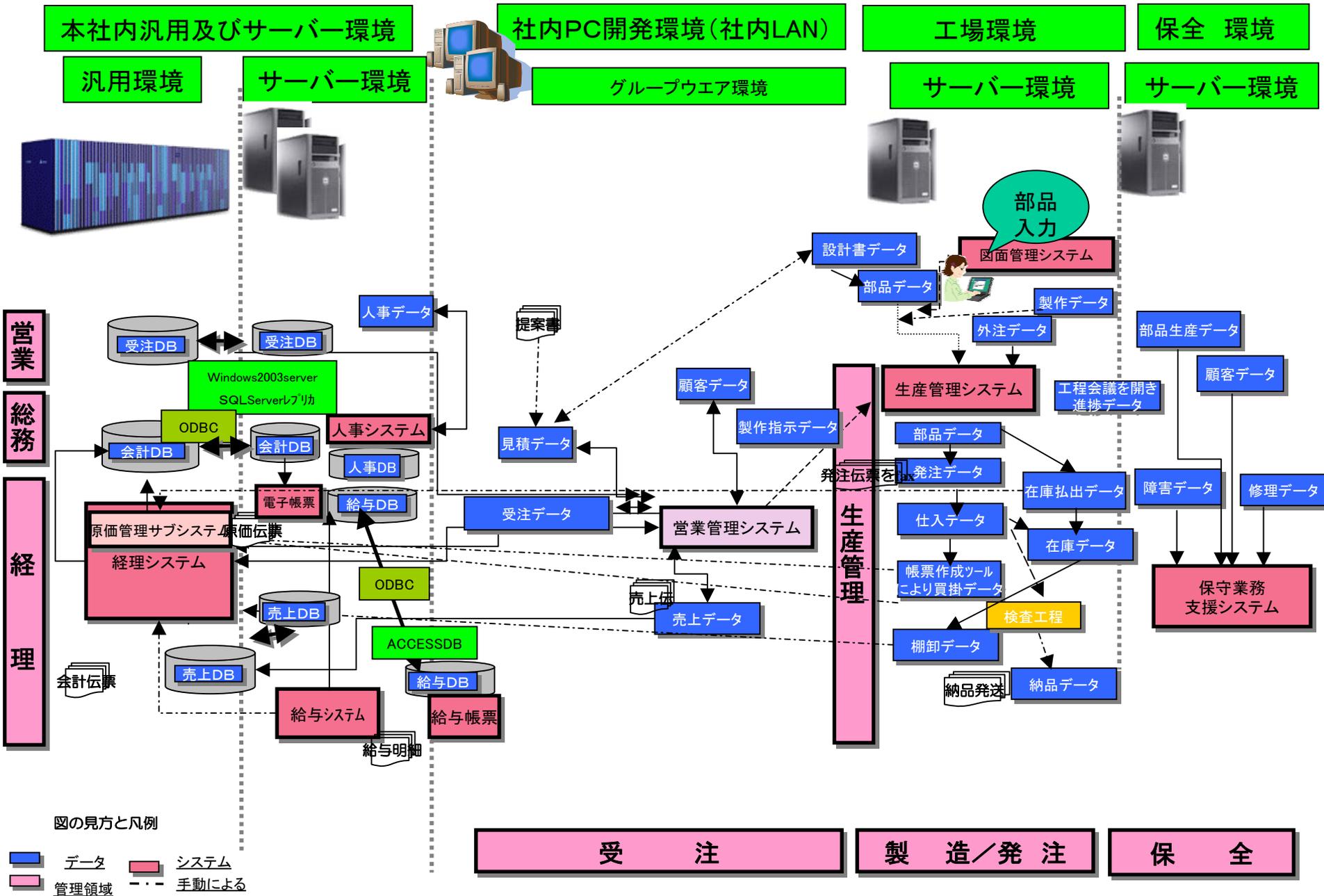
合計金額

備考

レコード: / 45



システム構成図 (全体)



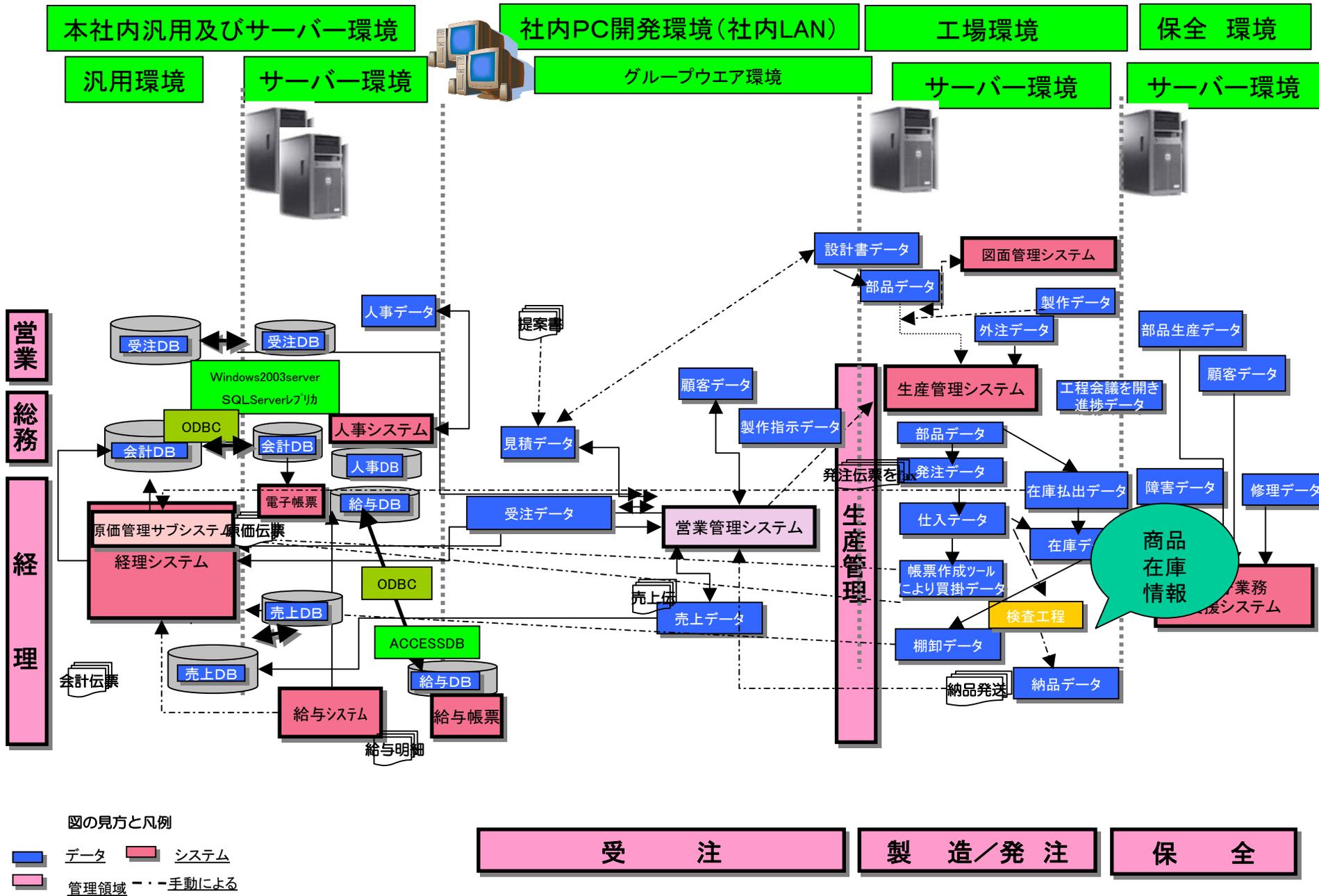
部品入力

The screenshot shows a software window titled "部品" (Parts). It contains a form with the following fields:

部品 ID	1
部品名	aaaaa
単価	¥3,000
部品説明	

At the bottom of the window, there is a status bar with the text "レコード:" followed by navigation icons and the value "1 / 1".

システム構成図 (全体)



商品在庫情報

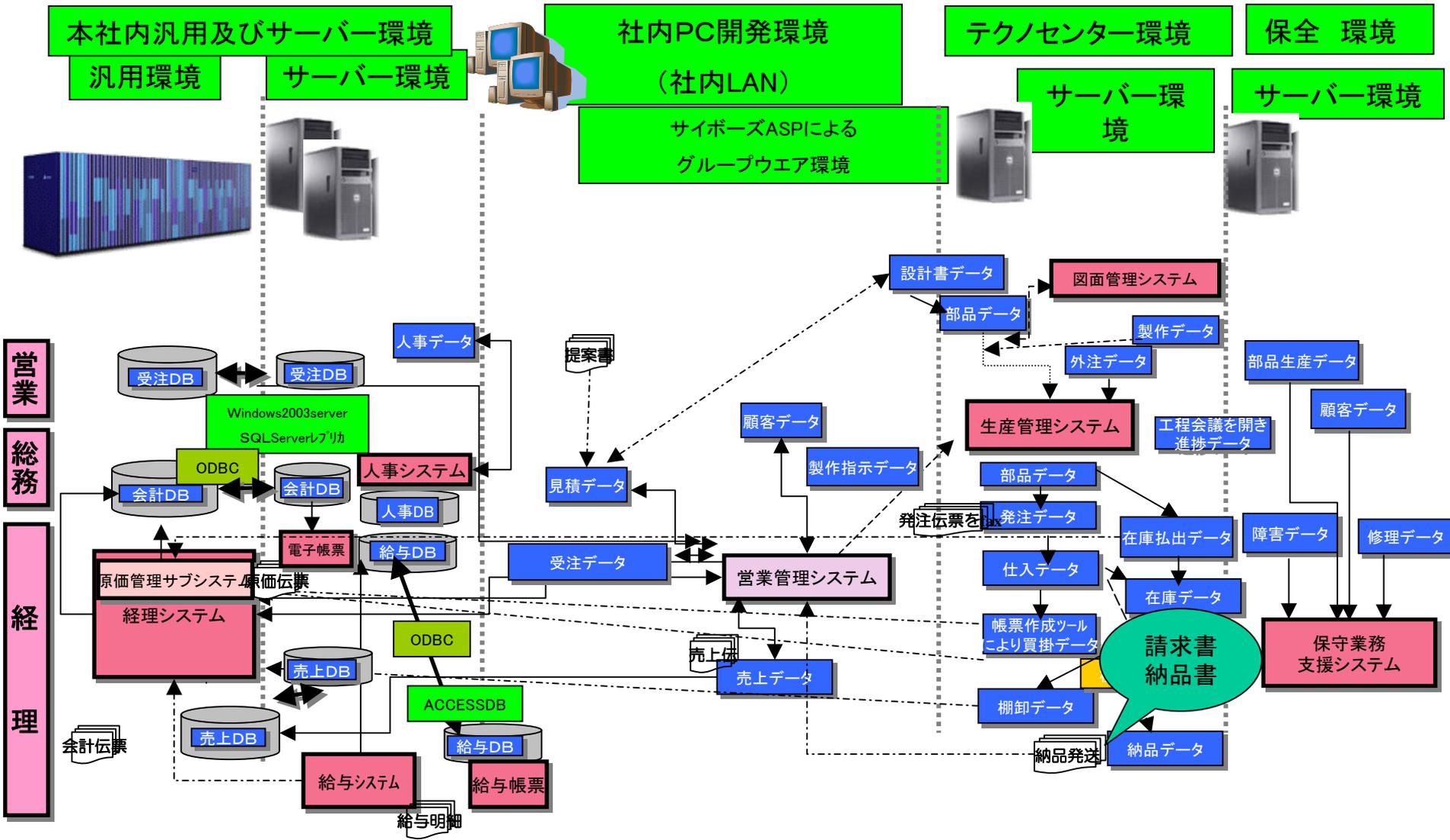
商品在庫情報

商品 ID	<input type="text" value="(オートナンバー)"/>	次回入荷予定日	<input type="text"/>
商品名	<input type="text"/>	標準在庫数	<input type="text"/>
内容	<input type="text"/>	在庫数	<input type="text"/>
商品区分	<input type="text"/>	受注数	<input type="text"/>

入出庫状況:

	日付	発注ID	内容	発注	入荷
▶					

システム構成図（全体）



図の見方と凡例

- データ (Data)
- システム (System)
- 管理領域 (Management Area)
- 手動による (Manual)



請求書・納品書

請求書

dd
TEL: FAX:

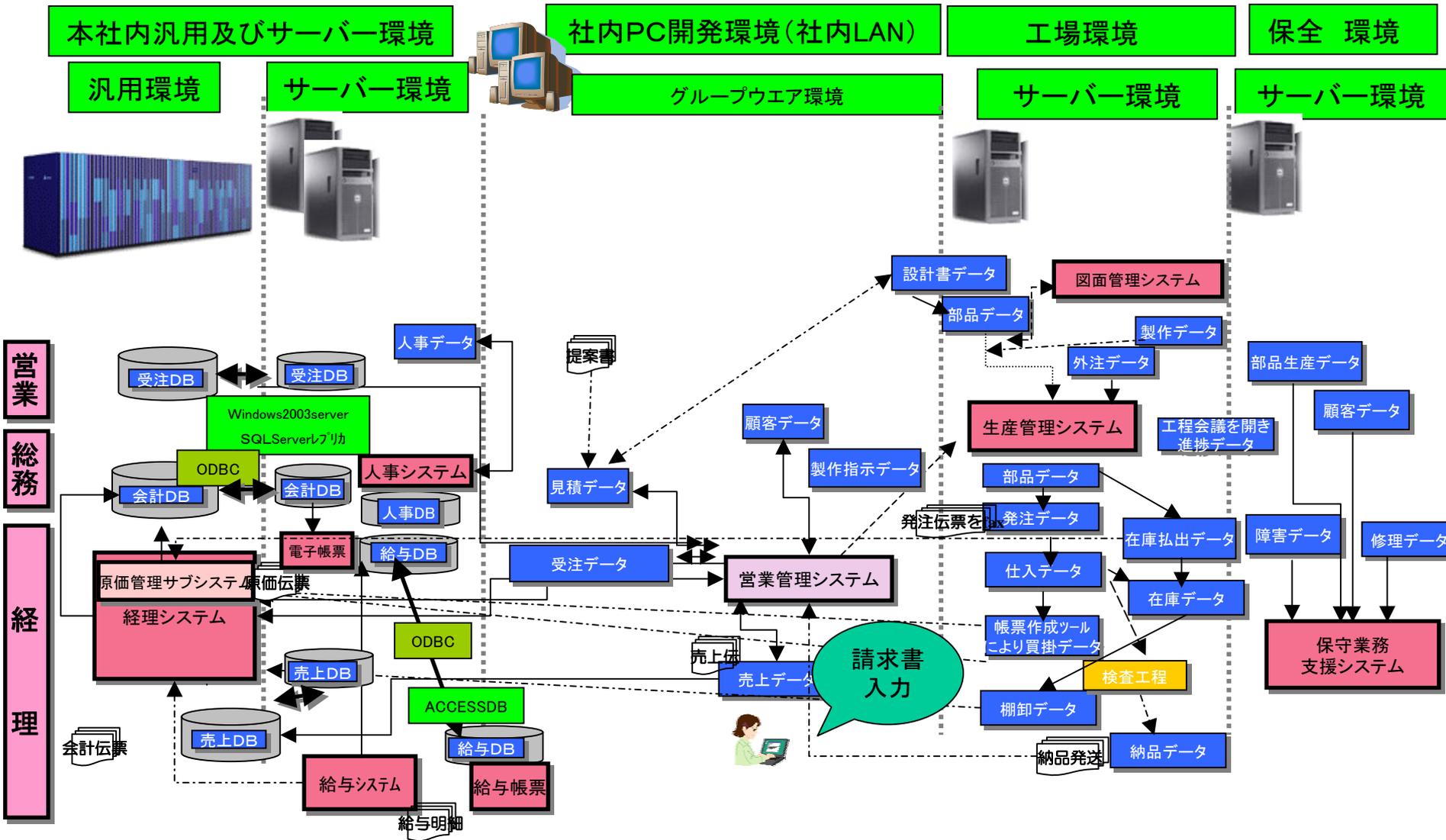
請求日	2009/02/05	担当者名	, 園田	顧客ID	1
保守受付ID	1	社員名	, aaa	完了日	2009/02/05
受取日	2009/02/05	決済日		発送伝票番号	2

日林協	メーカーと型番	HP opt
	内容	

交換部品:			
部品名	部品説明	数	単価 受注小計
aaaaa		0	¥3,000 ¥0.00
総計			¥0

保守対応者:			
技術者ID	技術者	実作業時間	時間単価 受注小計
		0	¥0.000 ¥0.00

システム構成図（全体）



図の見方と凡例

- データ ■ システム
- 管理領域 - - - 手動による

受 注

製 造 / 発 注

保 全

請求書入力画面

株式会社AStar

請求情報登録

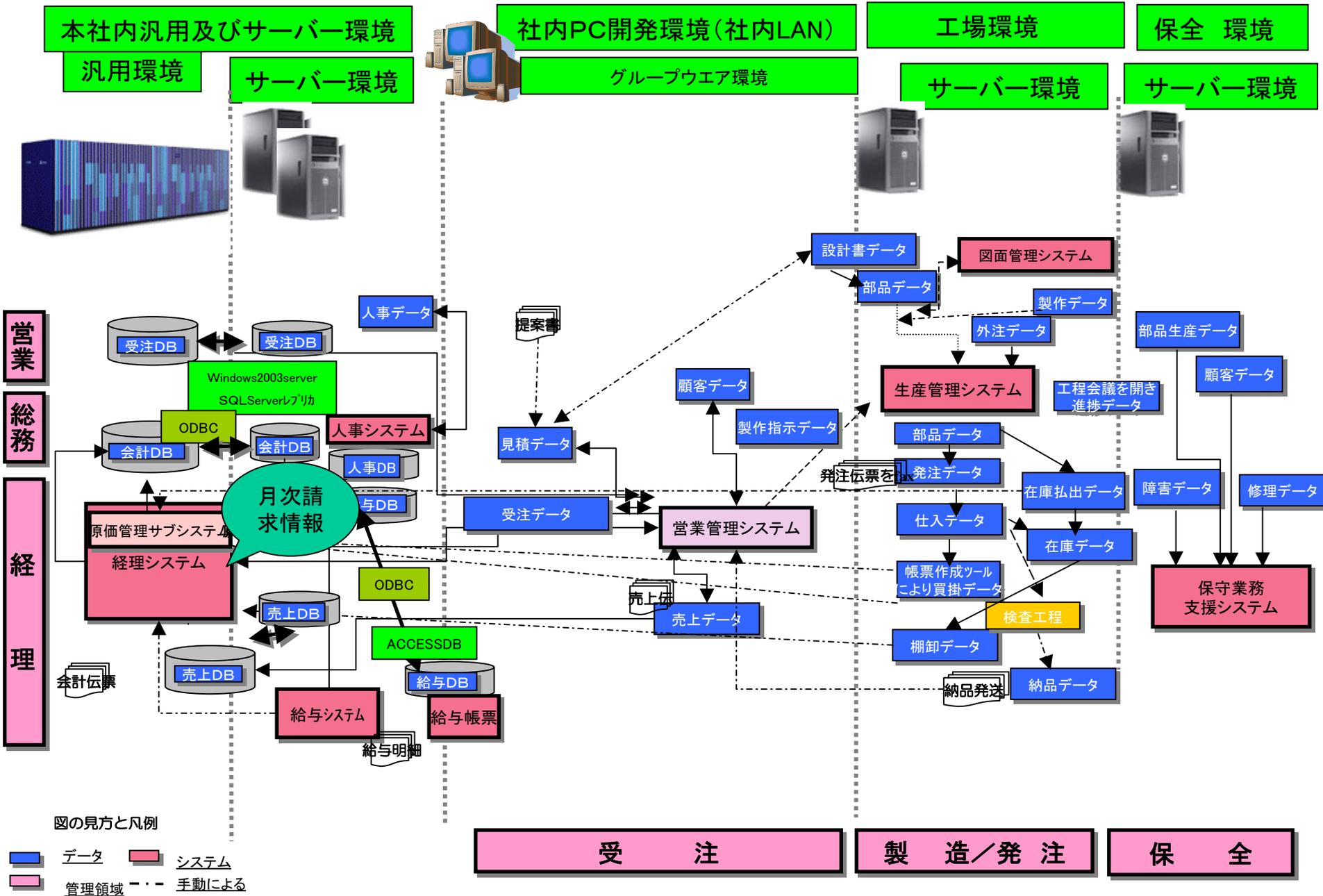
AStar

照会対象指定	請求先名	<input type="text"/>	契約番号	<input type="text"/>
	請求日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	入金状況	全て <input type="text"/>

表示範囲 : 件目 / 130件

選択	契約番号	顧客名 請求先名	コメント	請求区分 消費税区分	請求額 消費税	回収方法	総合計	
							請求日	入金日
<input type="checkbox"/>	123456789012 123456789012	XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX	<input type="text"/>	サービス料 課税5%	<input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円	振込	<input type="text"/>	9999/99/99
<input type="checkbox"/>	123456789012 123456789012	XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX	<input type="text"/>	製品売上 課税5%	<input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円	振込	<input type="text"/>	9999/99/99
<input type="checkbox"/>	123456789012 123456789012	XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX	<input type="text"/>	コンサルティング料 課税5%	<input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円	振込	<input type="text"/>	9999/99/99
<input type="checkbox"/>	123456789012 123456789012	XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX	<input type="text"/>	サービス料 課税5%	<input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円	振込	<input type="text"/>	9999/99/99
<input type="checkbox"/>	123456789012 123456789012	XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX	<input type="text"/>	コンサルタント料 課税5%	<input type="text"/> 円 <input type="text"/> 円	振込	<input type="text"/>	9999/99/99

システム構成図（全体）



月次請求情報(経営分析資料)

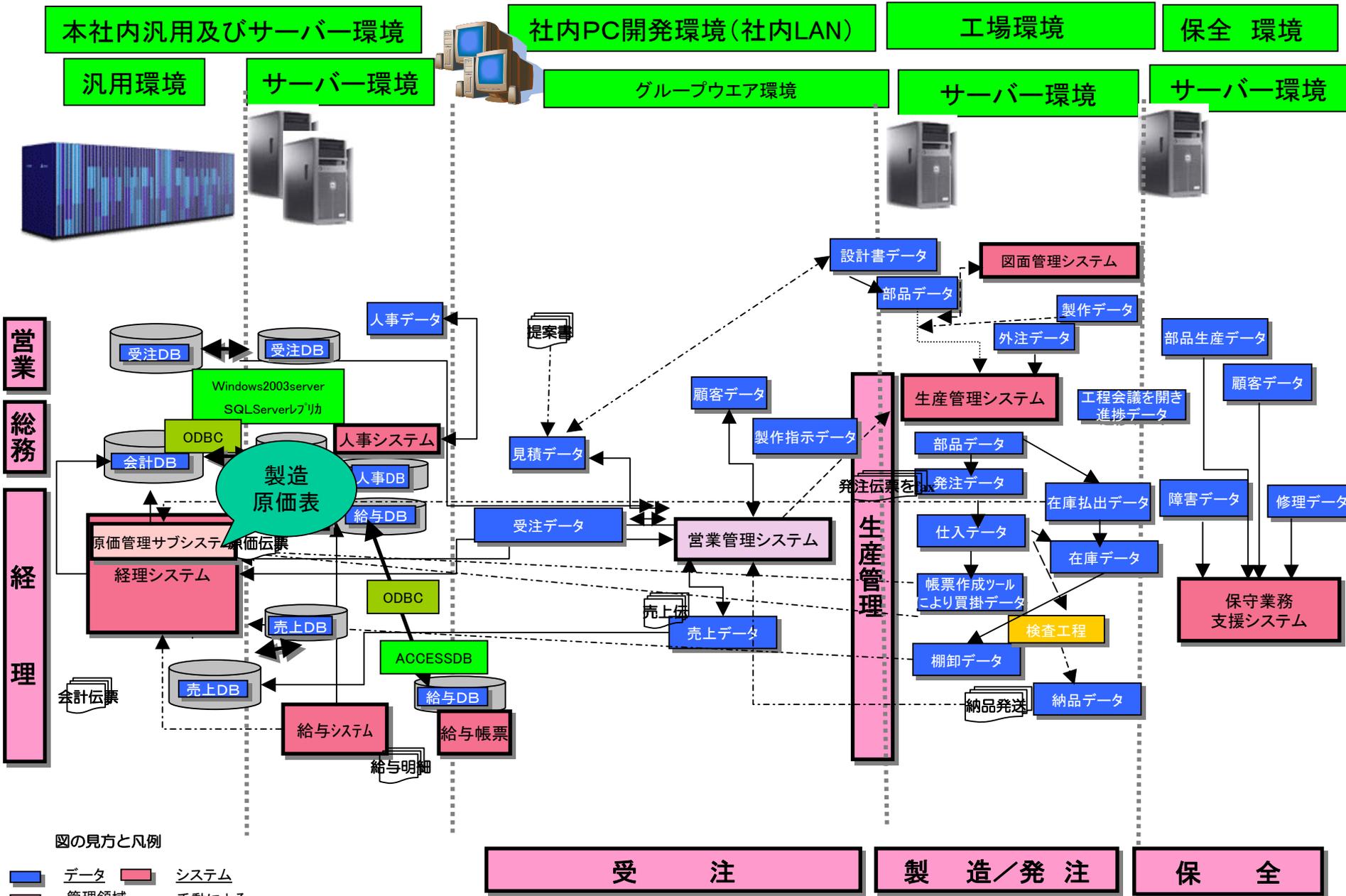
2009年2月5日

月次請求情報

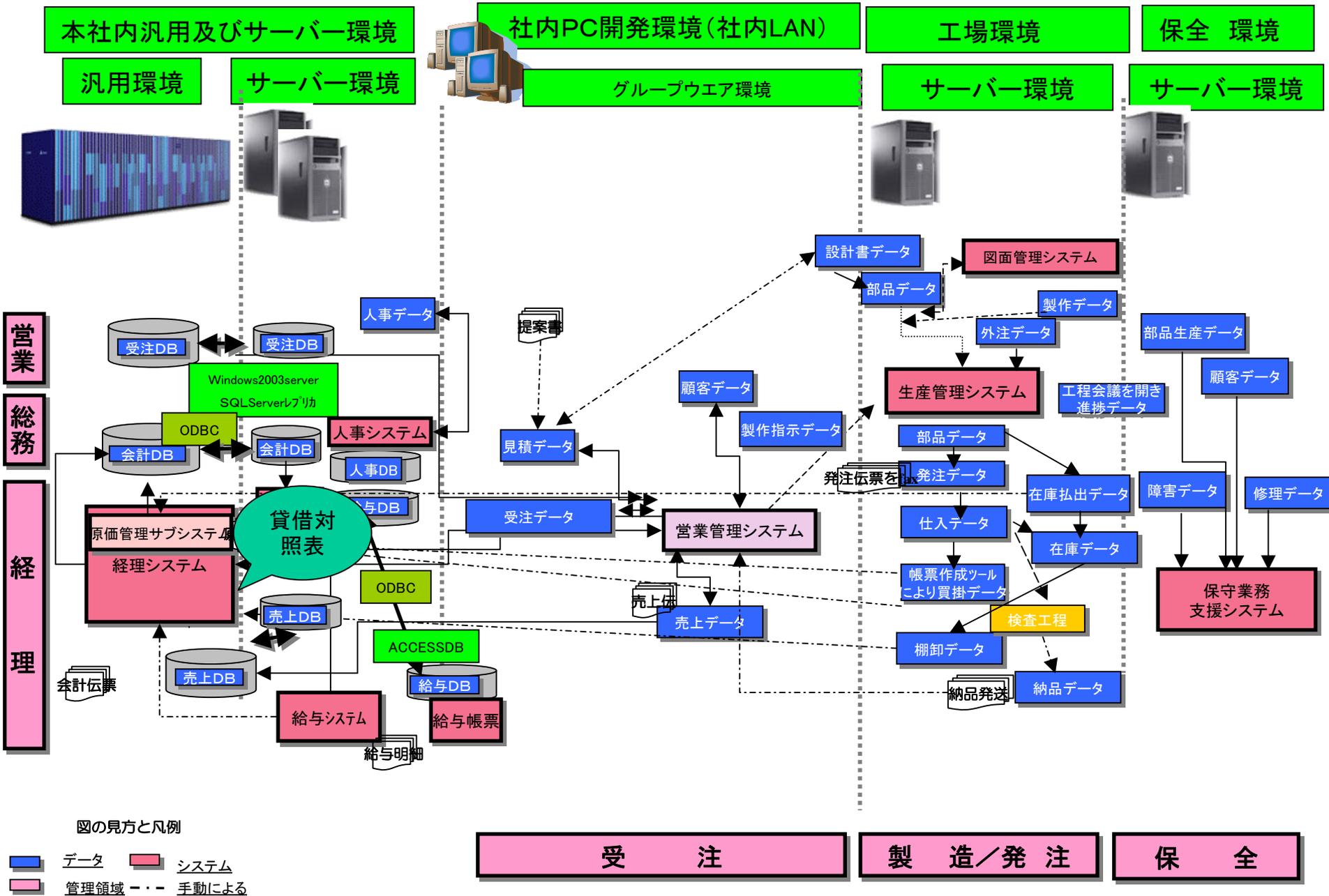
納品日	受注番号	SEQ	品名	規格	実績数量	単価	実績金額
-----	------	-----	----	----	------	----	------

合計金額

システム構成図 (全体)



システム構成図 (全体)



貸借対照表

貸借対照表

分類 資産

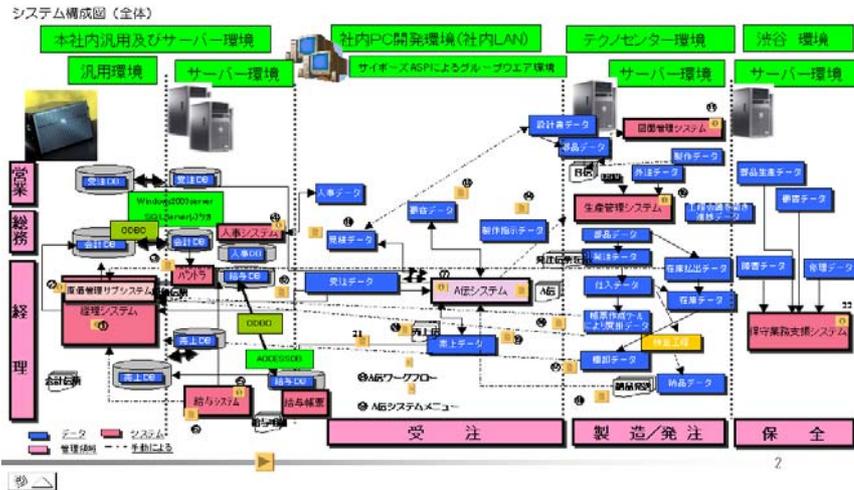
勘定科目	期首	期末
現金		
当座預金	¥0	¥0
定期預金	¥0	¥0
その他預金	¥27,482,553	¥27,482,553
受取手形	¥0	¥0
売掛金	¥0	¥0
有価証券	¥0	¥0
棚卸資産	¥0	¥0
前払金	¥0	¥0
貸付金	¥0	¥0
建物	¥0	¥0
建物付属設備	¥0	¥0
機械装置	¥0	¥0

第4アプローチ

改善後のイメージを再評価します

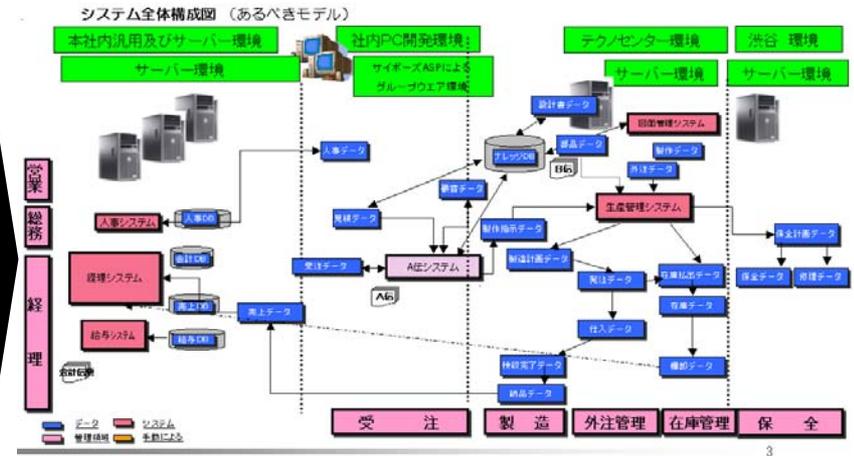
改善前:

手作業で重複する等非効率で、プロセスが多く、入り組んだ構成で有り、データの数も多い為複雑



改善後:

自動化された事でプロセスが整理された上にデータの数やプロセスの数さえも減り効率化された状態



御連絡はこちらに



株式会社A S t a r

本社：東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー15階

コンサルティング事業部

ストラテジーコンサルティング部

Email : stratgy@astarnet.jp